

土 岐 市 教 育 委 員 会

平成27年第9回土岐市教育委員会定例会会議録（要点筆記）

議 事 日 程

平成27年9月17日（木曜日）午前10時30分開議

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 平成27年第8回土岐市教育委員会定例会会議録の承認
- 日程第3 土岐市教育委員会委員長の選挙について
- 追加日程 土岐市教育委員会委員長職務代理者の指定について
- 日程第4 議第24号 教育委員会に関する事務の管理及び執行状況の点検
及び評価について
- 日程第5 報第7号 土岐市嘱託員の委嘱について
- 日程第6 教育長報告

本日の出席者

| | |
|----------|----------|
| 委員 長 | 安藤 浩市 君 |
| 委員長職務代理者 | 伊藤 知恵子 君 |
| 委員 | 加藤 悟 君 |
| 委員 | 齋木 寛治 君 |
| 教育 長 | 山田 恭正 君 |

説明のため出席した者

| | |
|-------------|----------|
| 事務局長 | 小林 京子 君 |
| 教育次長兼学校教育課長 | 本多 直也 君 |
| 庶務課長 | 松原 裕一 君 |
| 生涯学習課長 | 梅村 充之 君 |
| 調整監兼文化振興課長 | 林 順一 君 |
| スポーツ振興課長 | 小川 美裕 君 |
| 給食センター所長 | 中根 由孝 君 |
| 図書館長 | 小坂 直之 君 |
| 子育て支援課長 | 伊佐治 良典 君 |
| 文化振興事業団事務局長 | 正村 彰浩 君 |

- ・ 会議の傍聴人 なし
- ・ 会議に遅参した者 なし
- ・ 会議の公開、非公開の状況 公開
- ・ 教育長報告 あり

場所 土岐市文化プラザ 特別会議室

会議録作成者

| | |
|------|---------|
| 庶務課長 | 松原 裕一 君 |
|------|---------|

開会 午前10時30分

安藤委員長

平成27年第9回教育委員会定例会を開催します。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、会議規則第17条第2項の規定により委員長において、齋木寛治君を指名いたします。

次に、日程第2 平成27年第8回土岐市教育委員会定例会会議録の内容について 承認を求めます。

会議録の内容については、ご異議ありませんか。

委員

異議なし

安藤委員長

次に、日程第3 土岐市教育委員会委員長の選挙について を議題といたします。本件について、事務局の説明をお願いします。

松原庶務課長

<資料により説明>

安藤委員長

それでは、ここで暫時休憩をいたします。教育委員以外の方は、一旦退室をお願いします。

<休憩>

安藤委員長

それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。それでは、どなたか推薦をお願いします。

加藤委員

伊藤知恵子委員を推薦します。

安藤委員長

お諮りいたします。ただいま、委員長に伊藤知恵子君をご推薦いただきました。伊藤知恵子君を土岐市教育委員会委員長に指名し、委員長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

委員

異議なし

安藤委員長

ご異議なしと認めます。よって、伊藤知恵子君が、委員長に当選しました。なお、委員長の任期は、平成27年10月3日から1年間でございます。それでは、新委員長から挨拶をいただきます。

伊藤委員

委員長となります伊藤知恵子です。よろしく申し上げます。今まで安藤委員長、齋木委員がご立派に委員長をやってこられて、とてもあのようなまねはできませんが、皆様のご援助やご指導を賜りながらやっていこうと思います。ご迷惑をかける事が多々あるかと思いますが、皆様のご支援、ご助言やアドバイス等をいただいで何とかやらせていただきますように、応援いただければありがたいと思っております。今後は職務も増えてきますので大変心配をしております。私としては、土岐市の教育が良くなればと思いつながら、微力ながらやらせていただきます。他の委員さんも助けて下さると確証しておりますので、1年間よろしくお願ひいたします。

安藤委員長

私同様、新委員長に対しても皆様方のご指導、ご支援を賜りますようお願ひいたします。

また、これにより委員長職務代理者が欠員となりますので、土岐市教育委員会委員長職務代理者の指定について を日程に追加し、先議いたしたいと思ひます。

これにご異議ございませつか。

委員

異議なし

安藤委員長

ご異議なしと認めます。

よつて土岐市教育委員会委員長職務代理者の指定について を日程に追加し、先議することに決しました。

ここで、委員長職務代理者の指定について、事務局から説明をさせます。

松原庶務課長

<資料により説明>

安藤委員長

それでは、どなたかご推薦をお願ひいたします。

伊藤委員

加藤悟委員を推薦します。

安藤委員長

お諮りいたします。ただいま、委員長職務代理者に、加藤悟君をご推薦いただきました。加藤悟君を土岐市教育委員会委員長職務代理者に指名し、委員長職務代理者に指定することにご異議ございませつか。

委員

異議なし

安藤委員長

ご異議なしと認めます。よって、加藤悟君が、委員長職務代理者に指定されました。次に、日程第4 議第24号 教育委員会に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について を議題といたします。本件について、事務局の説明を求めます。

松原庶務課長

<資料により説明>

安藤委員長

これより質疑・討論を行います。質疑・討論はありませんか。

加藤委員

報告書の4ページですが、点検及び評価の流れというところで、スケジュールが書いてあります。このスケジュールを見ますと、いかにもスピード感に乏しいかなという感じがするわけです。2月に次年度の方向性を示すとなっているのですが、次年度というものが何年度の何を言っているのかなと思うわけです。詳細の所の中にも来年度とか次年度という記述が出てくるのですが、まず始めに報告書の位置付けと、実際の次年度に活かしていくという対応との関係、実際の話、予算も終わっているわけですので、2年空白ができてしまうということですよ。法律に基づく報告書として出さないといけないものなのですが、報告書の位置づけと、実際の業務への活かし方をお伺いしたい。

安藤委員長

全体の流れについて事務局の方から説明をお願いします。

小林事務局長

加藤委員からご指摘のありました2月をご覧ください。点検及び評価を踏まえてとありますが、26年度の事業の点検と評価は、平成26年度末まで所属していたそれぞれの担当者から意見を吸い上げまして、担当課ごとにまとめた結果です。今回、報告書の中にあります、次年度に活かすとか、次年度に繋げるという表現は、26年度末の結果をもとに27年度に繋げるという意味です。実際に26年度の事業を担当、実施した職員が人事異動で変わることもあるので、新しい職員が全く知らない状態で前年度の事業について、評価や点検は厳しい状況でありますので、26年度の評価をやり、サイクルとしてこういう書き方をしているわけですが、4月に新しく赴任してきた職員が課長を中心に取りまとめをして、その事務の方は庶務課が担当をします。庶務課が取りまとめをし、8月に柏木先生に報告に行くという流れになっております。以上でございます。

安藤委員長

加藤委員よろしいですか。

加藤委員

はい

安藤委員長

他にありませんか。

伊藤委員長

今回の報告書は26年度に関する報告で、今年の27年度の予算に対しては反映されていないということによろしいか。

小林事務局長

例えば、現時点でもそうですが、これで半分の事務事業が終わっています。後期に向けてはこれからなのですが、前期として終了した事業が半分ありますので、方向性は大体つかんでおります。27年度においては、教育振興基本計画の後期がスタートしていますので、とくに後期計画を意識して、各課において事業を実施し、取り組んでいる状況ですし、後期に向けてもそのつもりでいます。前期の分の半分までこれで終わろうとしております。予算編成が10月から始まりますが、これを踏まえて28年度の予算には方向性として、今の時点でつかんでいるものを更にアップさせていくよう各課で取り組んでいきます。

安藤委員長

伊藤委員よろしいですか。

伊藤委員長

はい。他でいいですか。家庭教育の力を高めますという4番と、地域の教育を高めますという5番、生涯学習の推進あたりがかなり変動がありまして、変動がいい方に行っていればいいのですが、下がっている方が多いのかなという気がします。昨年度、Cがなかった2つです。家庭教育アクション7と地域教育アクション7が、両方ともCになっていて、それを今日、夢・絆プランのところに書いてあるこのプランだということですが、このものが絵に描いた餅になっているのではないかと、実際に掲げたもののなかなか具体的な取り組みに欠けているのかなという評価になっているわけで、今後、どんな形でC評価になったものを、AやBに変えていくと検討しなければならないか、各担当者からのご意見を含めて、どんな方向で、どんな形で検討していこうと考えているのが教えてください。

梅村生涯学習課長

私の方からお答えさせていただきます。前期の計画の家庭教育アクション7、地域教育アクション7というキャッチコピーで、キーワードですね。いろんな機会と呼びかけたり、目に付くようにしたりとか、啓蒙を図るために作られた

ものだと思います。私、26年度から担当させていただきまして、特にそういう実践が見受けられなかったということで、まさに伊藤委員さんがおっしゃったように、絵に描いた餅という状態になっておりました。そういったことで厳しく自分たちへの戒めも含めましてC評価を付けました。今後の所にかかせていただきましたが、後期計画になり今年度実際にやっているのですが、トリプルアクションというものが新たに後期計画で掲げられまして、こちらの言葉を会議の資料や封筒にも印刷をしまして、皆様の目に触れるように啓蒙を図るように取り組んでいます。家庭教育トリプルアクション、地域教育トリプルアクションの両方で、挨拶が入っておりますので、今年度から挨拶に向けた動きを実際に出していこうと、現状を把握したりですとか、新規のあいさつ事業ができないかとかそういった形で取り組んでおりますので、Cが2つあったのは生涯学習だけだったのでちょっとびっくりしたのですが、あえて後期計画を見据えまして厳しい評価としたところもありますので、今後の成果をご期待していただければと思います。

安藤委員長

ありがとうございました。伊藤委員よろしいですか。

伊藤委員

地域の教育力を高めますの、下校放送を実施しますに、今年度から月曜日が振替休日となる放送を、火曜日の振り替えることを無くしたとありますが、意味がちょっと分かりませんが、どういうことですか。

梅村生涯学習課長

26年度の実績または今後の課題の所で、今年度から月曜日が振替休業日となる地区の放送を火曜日に振り替えて放送することを無くしたということで、通常下校放送ですと、毎週月曜日の子どもさんが帰られる2時頃に流させていただきます。その時間は市内の小学校が一斉に下校をする時間ということでまとめて放送しても、どの学校にも対応できることになっております。ただ、振替休業日の火曜日になりますと、ある学校は早めに帰るけれども、別の学校は遅く帰ることがあるようで、一斉に防災無線を入れましても、地域の見守りの方のきっかけになっていることもあるのですが、そういったことでタイムラグができ、うまく見守りと連動しないという事情もあり、火曜日の放送は無くさせていただくということで、実態を踏まえての対応です。放送の回数が減りますので、評価を下げたということです。

安藤委員長

この後、協議会で各課からの報告もあります。その中でこの資料についてかい摘んで説明もありますので、よろしくお願ひします。他よろしいですか、なければ質疑・討論を終結いたします。続いて採決を行います。議第24号 教

育委員会に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について、原案のとおり可決する事にご異議ありませんか。

委員

異議なし

安藤委員長

ご異議がないようですので、議第24号議案については、原案のとおり可決する事に決しました。次に、日程第5 報第7号 土岐市嘱託員の委嘱について を議題といたします。本件について、事務局の説明を求めます。

松原庶務課長

<資料により説明>

安藤委員長

これより質疑・討論を行います。質疑・討論はありませんか。他に、質疑・討論はありませんか。なければ質疑・討論を終結いたします。それでは、日程第5 報第7号 土岐市嘱託員の委嘱について は、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

次に、日程第6 教育長報告をお願いいたします。

山田教育長

教育長報告

安藤委員長

教育長報告がありました事項について、何かご質問は。

質疑がないようですので、終結をします。これで本日の日程を全部終了しました。これをもって、平成27年第9回土岐市教育委員会定例会を閉会します。

閉 会 午前11時19分